

東日本大震災から11年

平成23年3月11日(金)午後2時46分、三陸沖(牡鹿半島の東南東約130km付近)を震源とする地震規模M9.0を観測この国内観測史上最大級の地震(宮城県栗原市 震度7)は規模だけでなく10m以上(岩手県大船渡市最大湖上高40m)の「大津波」を引き起こしました。震源地から遠く離れた当町でも震度5弱を観測、揺れが長く続きました。また地震直後、九十九里外房地域に午後2時49分津波警報発令、その後、午後3時14分大津波警報に切り替わり、来襲した津波により建物の倒壊や防潮堤の破壊など被害が発生しました。

町では、防災講演会、災害緊急速報「横芝光町エリアメール」の開始、防災行政無線デジタル化の整備、海拔標示看板の設置など地域防災に対して検討を進めています。なお、平成24年度も地域防災計画の見直しを実施します。いつどこで発生するかわからない地震・津波等に備え、普段から家族で避難場所や連絡方法を話し合っておきましょう。

災害復旧状況 屋形漁港地先



▲復旧前



▲復旧後

防災行政無線 (デジタル化)の整備



平成23年～24年度にかけて防災行政無線の整備を行っています。

なお、平成24年度については、戸別受信機の交換・新設の作業を実施します。

～普段からご自宅に備えておきましょう～

非常持出品 非常持出品はひとつにまとめ、すぐ取り出せる場所に備えておきましょう。

- 《貴重品》
 - 印鑑
 - 現金通帳
 - 保険証
 - 免許証など
- 《非常食品》
 - 缶詰●乾パン●ビスケット
 - チョコレート
 - ミネラルウォーター
 - ライター
 - 火を通さなくても食べられる物
- 《救急・衛生用品》
 - 消毒薬●傷薬●目薬●胃腸薬
 - 鎮痛剤●解熱剤●絆創膏
 - 包帯●ティッシュペーパー
 - さらしなど
- 《衣類》
 - 下着類●セーター
 - ジャンパー●タオル
 - 防災ずきん●軍手など
- 《照明器具》
 - 懐中電灯(できれば一人1個)
 - 予備電池●ろうそく
 - ライター
- 《携帯ラジオ》
 - 予備電池
- 《道具》
 - 缶切り●栓抜き
 - ナイフ●割り箸
 - 紙製食器●ロープ
 - ビニール袋
- 《赤ちゃんがいる場合》
 - 粉ミルク●ほ乳びん
 - 離乳食●おやつ
 - 紙おむつ

備蓄品

- 《水》
 - 飲料水は一人一日3リットルが目安(煮沸して使用)
 - ご家庭に取り替える
 - 生活用水(炊事、洗濯、トイレなど)は、浴槽や洗濯機に貯水。
- 《食料品》
 - 米●アルファ米●レトルトパック食品
 - カップ麺●梅干し●調味料●菓子類 など
- 《燃料》
 - 卓上コンロ(ガスボンベはストックも)
 - 固形燃料

■無理なく備蓄するには…
まず、通常買う2倍の量の米や缶詰を購入。半分使ったら同じ量を買います。これでご常々新鮮な食糧を確保。

■備蓄品の保管場所
家屋が倒壊しても取り出せるように頑丈なコンテナなどによりまとめ、物置やベランダに置く。

※海岸地域(海岸)県道飯岡片貝線)を重点的に設置します。(平成23年度)

津波注意
Be careful of tsunamis

ここの地盤は
海拔 2.5m
Height above sea level

横芝光町 24.3

海拔標示看板の設置